

令和 2 年度 大分市民意識調査

概要版



企画部 企画課 行政改革推進室

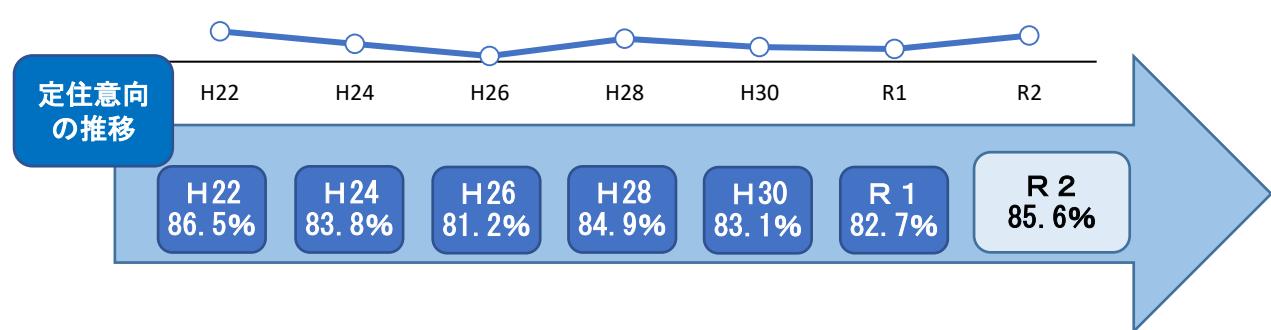
令和 3 年 3 月

◆大分市に住み続けたいですか？

住み続けたい

85. 6%

「ずっと住み続けたい」(58. 5%) と、
「できれば住み続けたい」(27. 1%) を合わせた
定住意向は 85. 6% となっています。
同様の調査を開始した平成 22 年度以降、大分市
への定住意向は常に 80% を超えています。



住み続けたい
と思う理由は

- 1 位 自分の家や土地が大分市にある
- 2 位 住み慣れて愛着がある
- 3 位 生まれ育ったところである
- 4 位 自然環境が良い
- 5 位 仕事や学校の関係が大分市にある

転出したい

3. 7%

「できれば市外に転出したい」(3. 1%) と、
「すぐにでも市外に転出したい」(0. 6%) を合わせた
転出意向は 3. 7% にとどまっています。

転出したい
と思う理由は

交通の便が悪い／自分の家や土地
がない／買い物に不便など

◆施策の取組の重要度と満足度

大分市では、6つの「基本的な政策」を掲げ、それに沿った42の施策の取組を展開しています。それぞれの取組について、どのくらい重要だと思うか、また、現在その取組に満足しているかを調査し、点数化を行いました。

（「重要」・「満足」に5点、「やや重要」・「やや満足」に4点、「普通」に3点、「あまり重要でない」・「やや不満」に2点、「重要でない」・「不満」に1点、「わからない」・「無回答」に0点を当てはめ、平均スコアを算出）

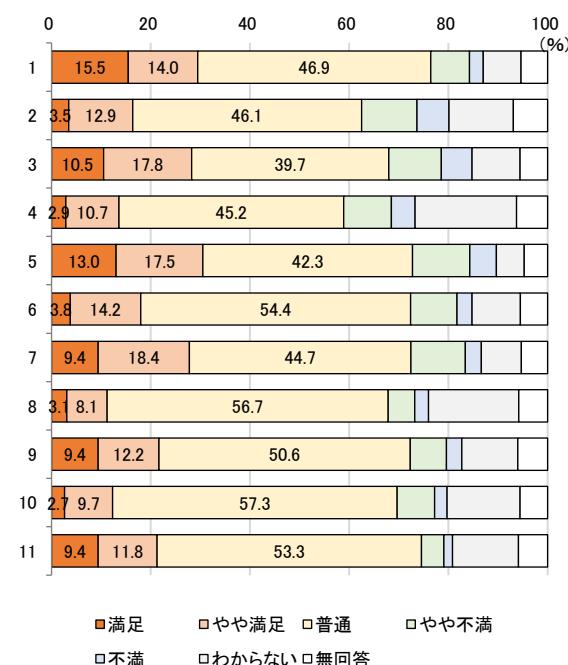
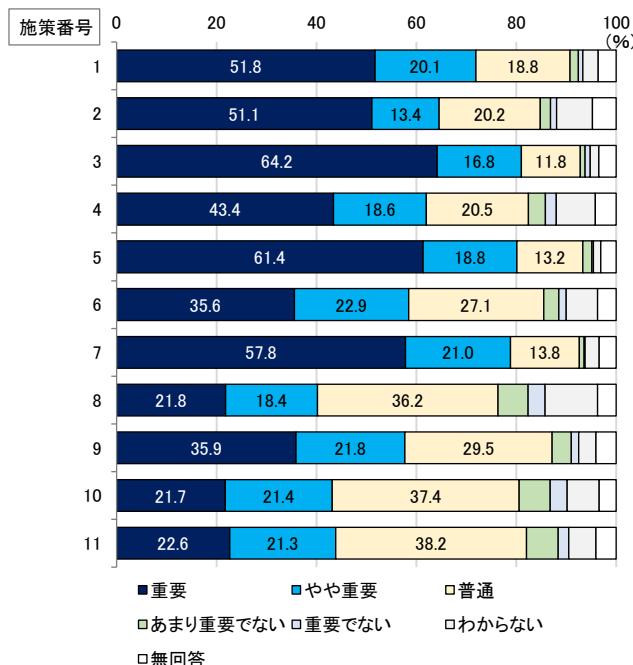
1 市民福祉の向上

（健やかでいきいきと暮らせる
あたたかさあふれるまちづくり）

重要度では「高齢者福祉の充実」、満足度では「地域福祉の推進」の平均スコアが最も高くなっています。

※施策ごとの一番高い重要度点数と満足度点数に色付け

施策番号	市民福祉の向上に関する取組	重要度		満足度	
		平均スコア	最高スコア	平均スコア	最高スコア
1	地域福祉の推進	4.29	4.50	3.36	3.36
2	子ども・子育て支援の充実	4.26	4.50	2.95	2.95
3	高齢者福祉の充実	4.50	4.50	3.19	3.19
4	障がい者（児）福祉の充実	4.11	4.46	2.96	2.96
5	社会保障制度の充実	4.46	4.46	3.24	3.24
6	健康づくりの推進	3.98	4.44	3.07	3.07
7	地域医療体制の充実	4.44	4.44	3.23	3.23
8	人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.57	3.94	3.04	3.04
9	男女共同参画社会の実現	3.94	3.94	3.21	3.21
10	地域コミュニティの活性化	3.58	3.58	3.03	3.03
11	健全な消費生活の実現	3.62	3.62	3.28	3.28

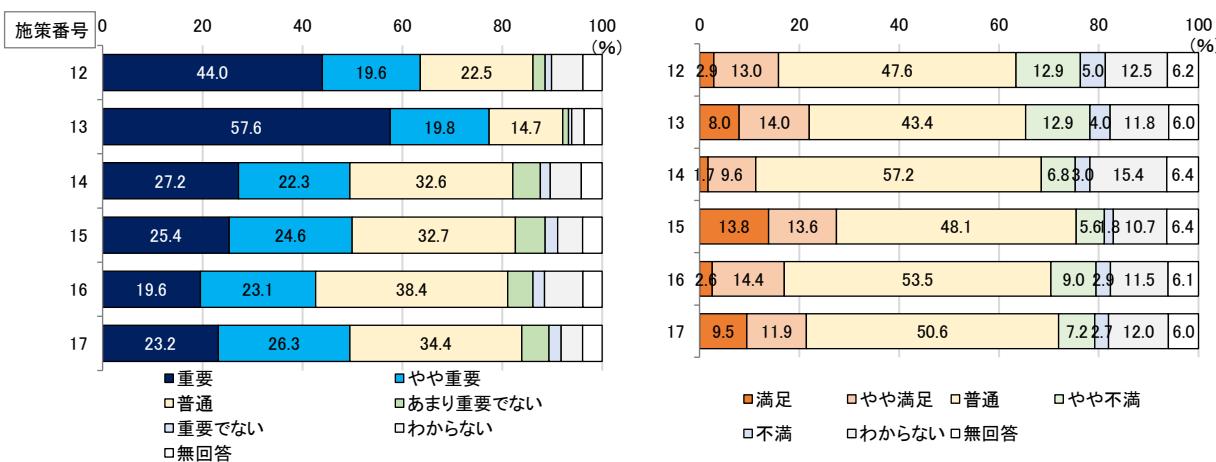


2 教育・文化の振興

(豊かな心とたくましく生きる力を
はぐくむまちづくり)

重要度では「子どもたちの学びを支える教育環境の充実」、満足度では「個性豊かな文化・芸術の創造と発信」の平均スコアが最も高くなっています。

施策番号	教育・文化の振興に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
12	生きる力をはぐくむ学校教育の充実	4.14	2.95
13	子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4.41	3.11
14	社会教育の推進と生涯学習の振興	3.75	3.00
15	個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.71	3.39
16	スポーツの振興	3.59	3.06
17	国際化の推進	3.68	3.22

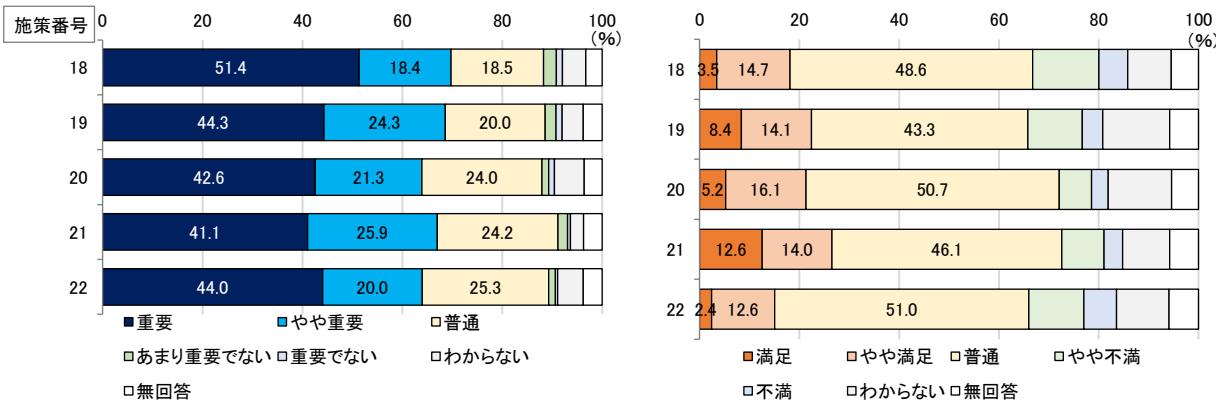


3 防災安全の確保

(安全・安心を身近に実感できるまちづくり)

重要度では「防災・危機管理体制の確立」、満足度では「交通安全対策の推進」の平均スコアが最も高くなっています。

施策番号	防災安全の確保に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
18	防災・危機管理体制の確立	4.26	2.96
19	治山・治水対策の充実	4.18	3.14
20	消防・救急体制の充実	4.14	3.16
21	交通安全対策の推進	4.12	3.27
22	犯罪のないまちづくりの推進	4.16	2.92

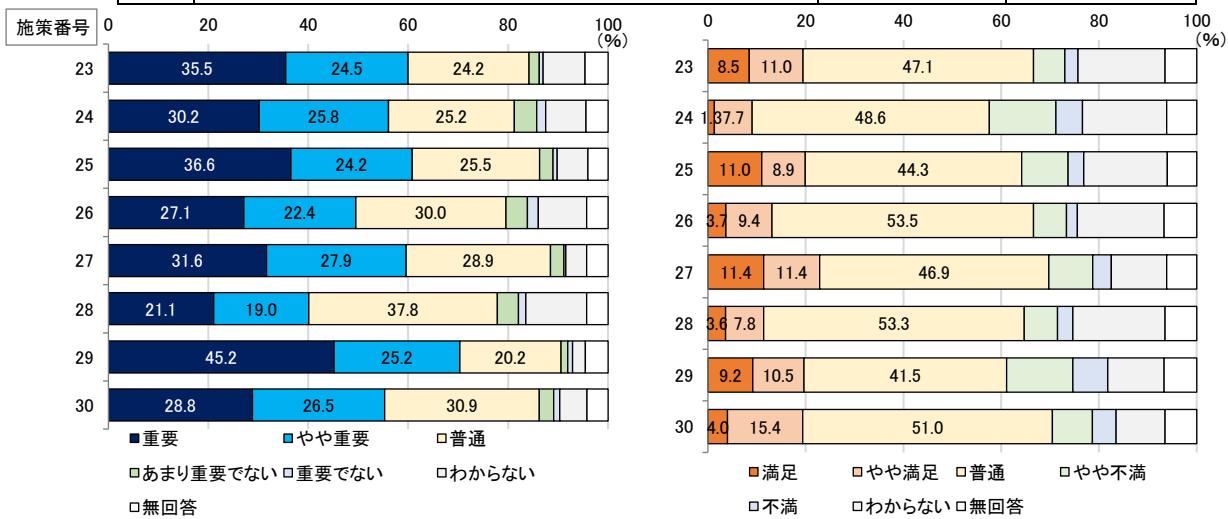


4 産業の振興

(にぎわいと活力あふれる豊かなまちづくり)

重要度では「安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実」、満足度では「工業の振興」「商業・サービス業の振興」の平均スコアが最も高くなっています。

施策番号	産業の振興に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
23	工業の振興	4.06	3.21
24	農業の振興	3.89	2.81
25	林業の振興	4.03	3.19
26	水産業の振興	3.79	3.07
27	商業・サービス業の振興	3.96	3.21
28	流通拠点の充実	3.65	3.03
29	安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	4.21	3.01
30	魅力ある観光の振興	3.87	3.07

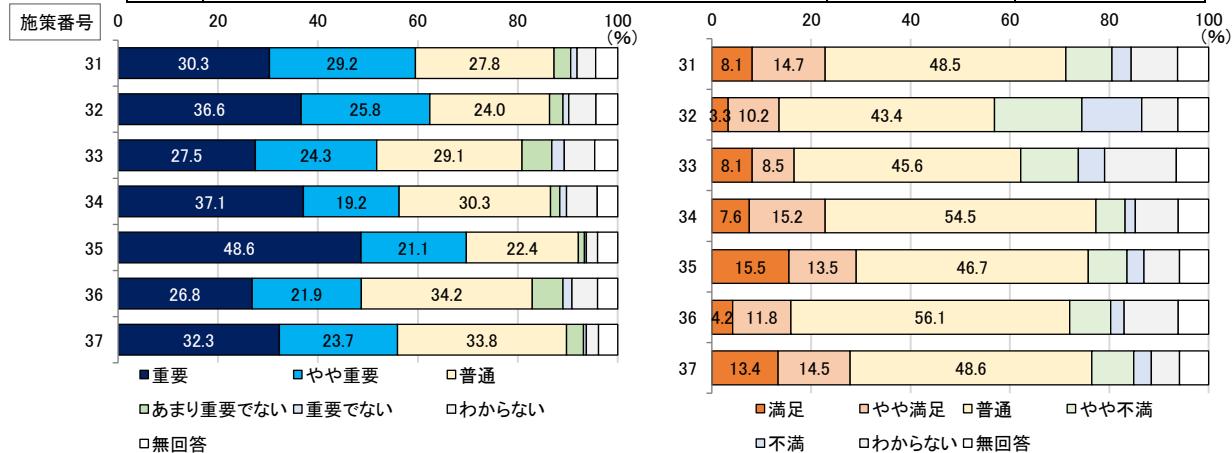


5 都市基盤の形成

(将来にわたって持続可能な
魅力あふれるまちづくり)

重要度、満足度ともに「下水道の整備」の平均スコアが最も高くなっています。

施策番号	都市基盤の形成に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
31	計画的な市街地の形成	3.91	3.17
32	交通体系の確立	4.04	2.71
33	地域情報化の推進	3.76	3.03
34	水道の整備	3.99	3.24
35	下水道の整備	4.24	3.35
36	安全で快適な住宅の整備	3.73	3.08
37	公園・緑地の保全と活用	3.89	3.29

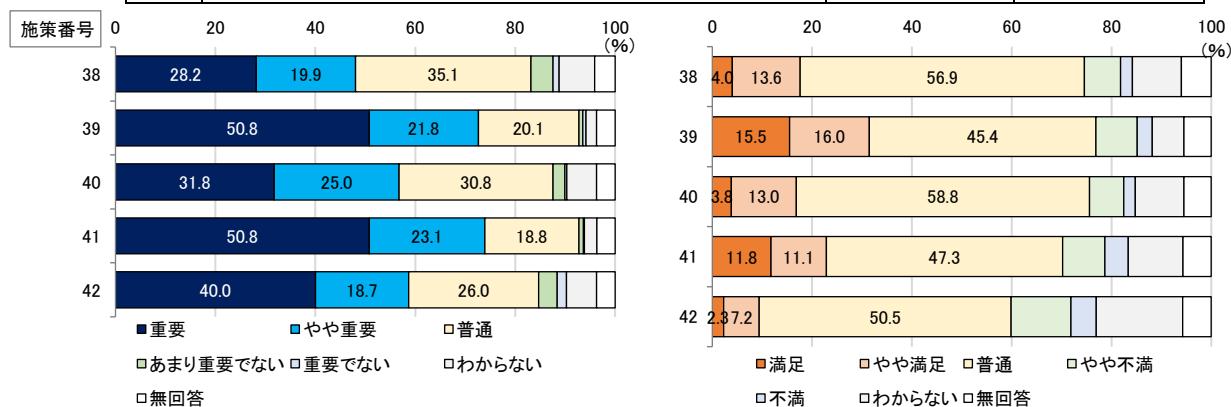


6 環境の保全

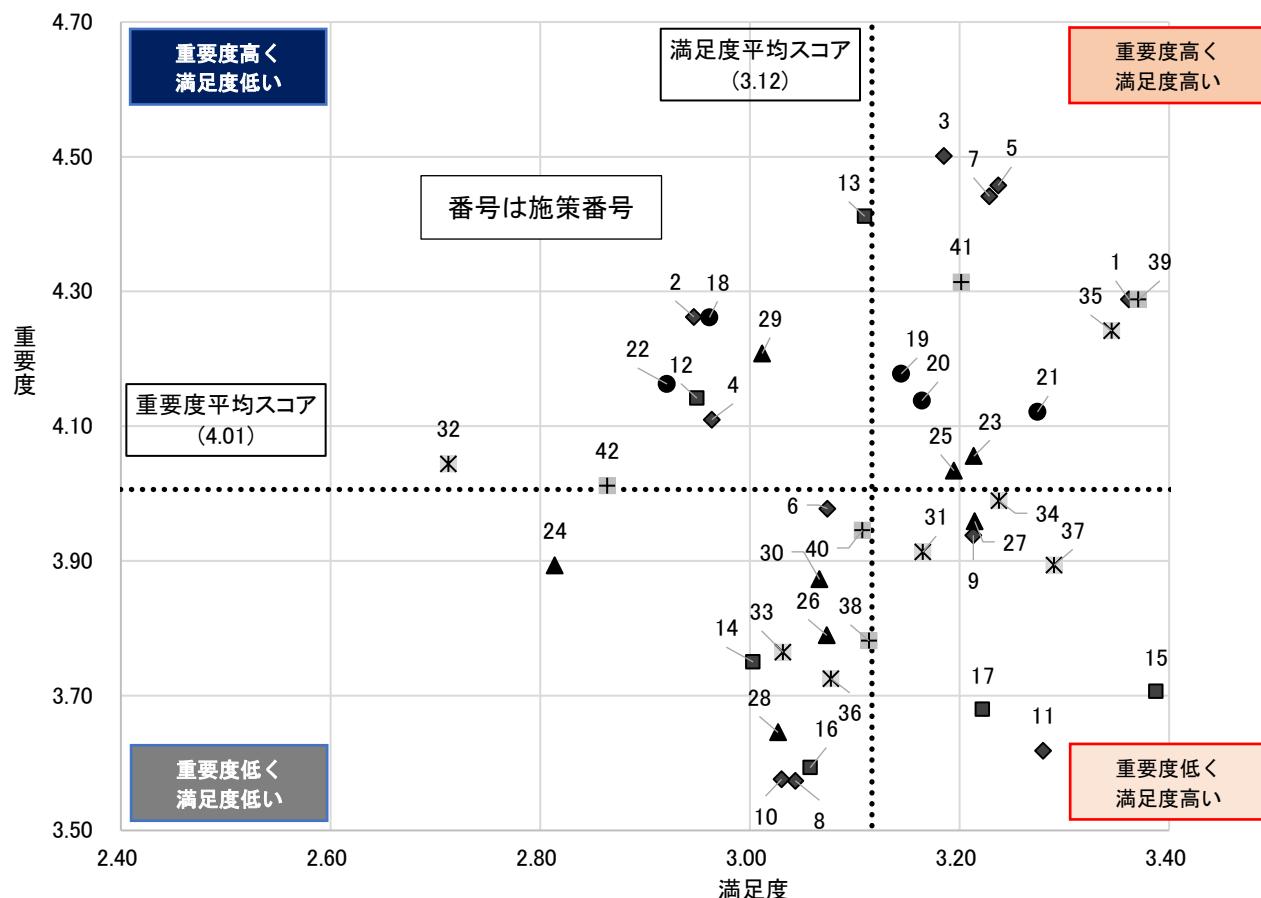
(自然と共生する潤い豊かなまちづくり)

重要度では「公害の未然防止と環境保全」、満足度では「廃棄物の適正処理」の平均スコアが最も高くなっています。

施策番号	環境保全に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
38	豊かな自然の保全と緑の創造	3.78	3.11
39	廃棄物の適正処理	4.29	3.37
40	清潔で安全な生活環境の確立	3.95	3.11
41	公害の未然防止と環境保全	4.31	3.20
42	地球環境問題への取組	4.01	2.86



◆重要度と満足度の平均スコアによる相関図



大分市総合計画「おおいた創造ビジョン 2024」に掲げる 19 の具体的な政策で、

◆特に力を入れて取り組んでもらいたい政策は

「社会福祉の充実」が 3.2 ポイント伸び、昨年の 2 位から 1 位に上昇しました。

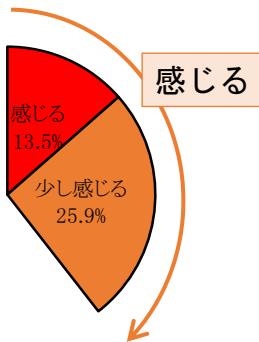
順位	政策項目	割合 (%)
1 位	社会福祉の充実	47.0
2 位	安全・安心な暮らしの確保	40.1
3 位	健康の増進と医療体制の充実	33.4
4 位	防災力の向上	24.4
5 位	安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	23.2
6 位	安定した生活基盤の形成	23.0
7 位	快適な生活環境の確立	16.7
8 位	豊かな自然の保全と緑の創造	9.9
9 位	快適な都市構造の形成と機能の充実	8.6
10 位	健全な消費生活の実現	8.2
11 位	豊かな人間性の創造	8.1
12 位	魅力ある観光の振興	7.1
13 位	活気ある流通・サービス業の展開	6.8
14 位	地域コミュニティの活性化	6.1
15 位	スポーツの振興	5.2
16 位	人権尊重社会の形成	5.1
17 位	個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.9
18 位	特性を生かした生産業の展開	3.5
19 位	国際化の推進	2.9

令和元年度結果	
順位	割合 (%)
2 位	43.8
1 位	44.1
3 位	30.6
4 位	30.0
6 位	22.1
5 位	22.3
7 位	17.9
8 位	8.5
10 位	6.8
9 位	8.0
12 位	6.4
10 位	6.8
13 位	5.5
14 位	5.3
15 位	4.7
16 位	4.2
19 位	2.9
18 位	3.0
17 位	3.1

◆行政サービスの身近さ

行政サービスが、必要な時に身近な場所で受けることができていると感じますか。

39.4%



行政サービスの身近さについて、「感じる」(13.5%)、「少し感じる」(25.9%)を合わせた肯定意見は 39.4% となって います。

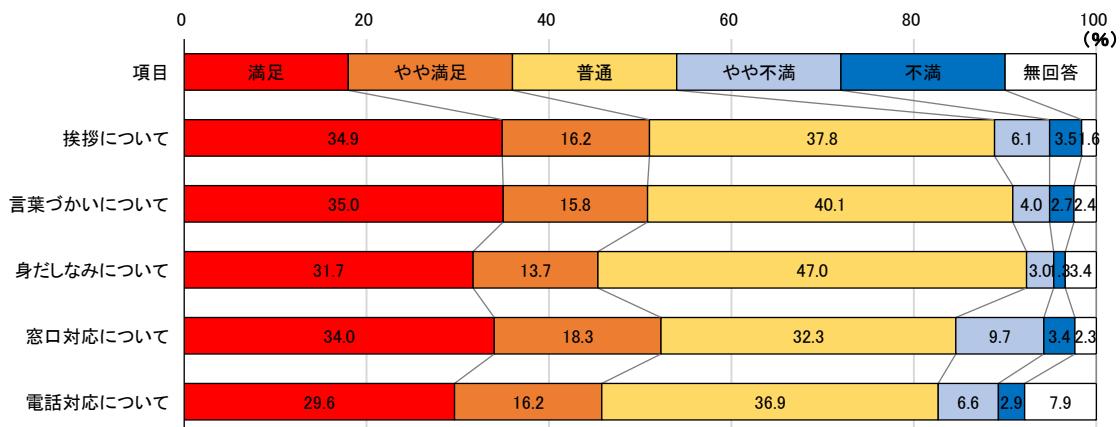
大分市が行っている、

◆業務・個別の事業についてどう思う？

その1 市職員の接遇について

「挨拶」「言葉づかい」「身だしなみ」「窓口対応」「電話対応」についての満足度

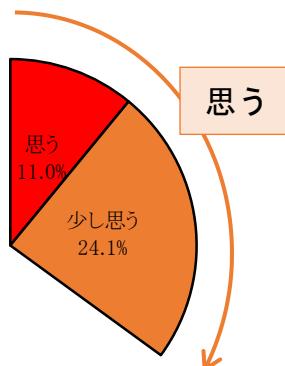
満足（「満足」と「やや満足」）の割合は、「挨拶」「言葉づかい」「身だしなみ」「窓口対応」「電話対応」において40～50%となっています。



その2 市民のまちづくりへの参加について

市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思いますか。

35.1%



市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいるかについて、「思う」(11.0%)、「少し思う」(24.1%)を合わせた肯定意見は35.1%となっています。

その3 市政への意見提案について

これまでに市政への意見提案をしたことはありますか。

ある

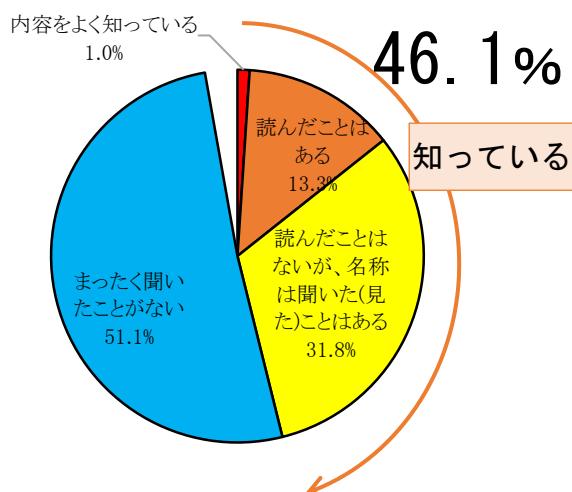
15.2%

提案方法

1位	説明会や意見交換会への参加	7.2%
2位	電話やメール、手紙などによる意見提出	5.6%
3位	パブリックコメントによる意見提出	1.8%

その4 大分市まちづくり自治基本条例について

「大分市まちづくり自治基本条例」を知っていますか。



「大分市まちづくり自治基本条例」を知っているかについて、「内容をよく知っている」(1.0%)、「読んだことはある」(13.3%)、「読んだことはないが、名称は聞いた(見た)ことはある」(31.8%)を合わせた認知度は46.1%となっています。

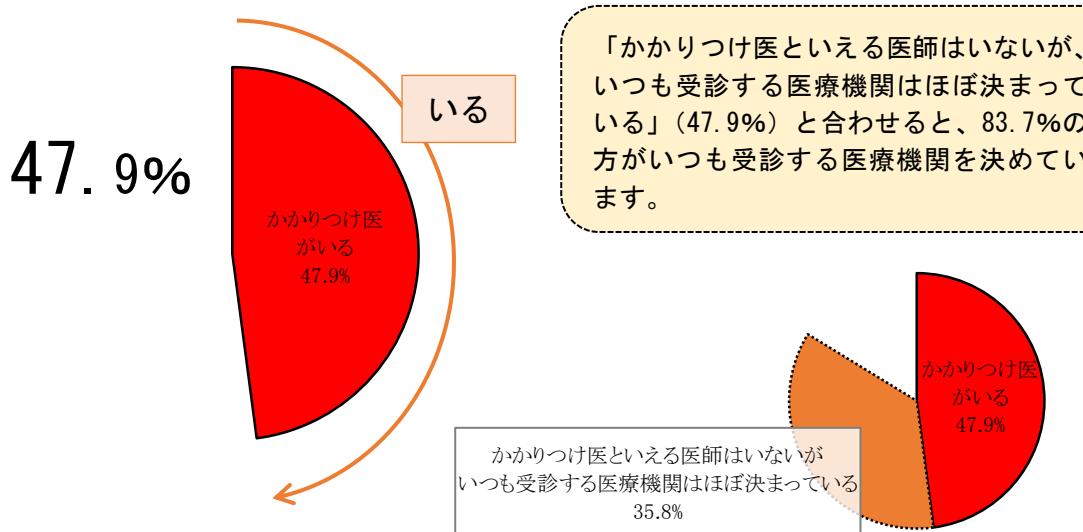
その5 文化施設について

大分市の文化施設で主に利用しているのはどこですか。

1位 J:COM ホルトホール大分	55.8%
2位 コンパルホール	37.7%
3位 大分市美術館	32.0%
4位 大分市内公民館	16.1%

その6 かかりつけ医について

健康状態や病気のことで気軽に相談でき、決まって診察を受ける、かかりつけ医がいますか。

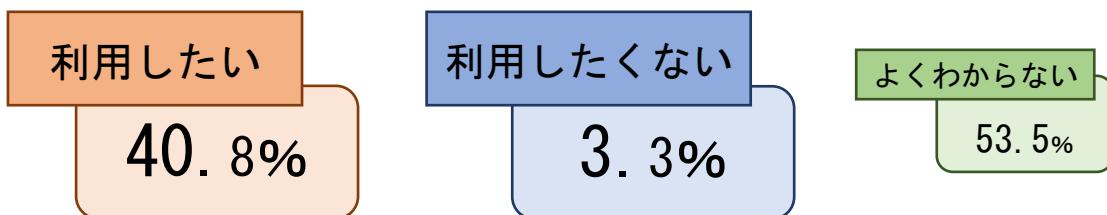


「かかりつけ医といえる医師はいないが、いつも受診する医療機関はほぼ決まっている」(47.9%)と合わせると、83.7%の方がいつも受診する医療機関を決めています。

その7 地域医療情報ネットワークについて

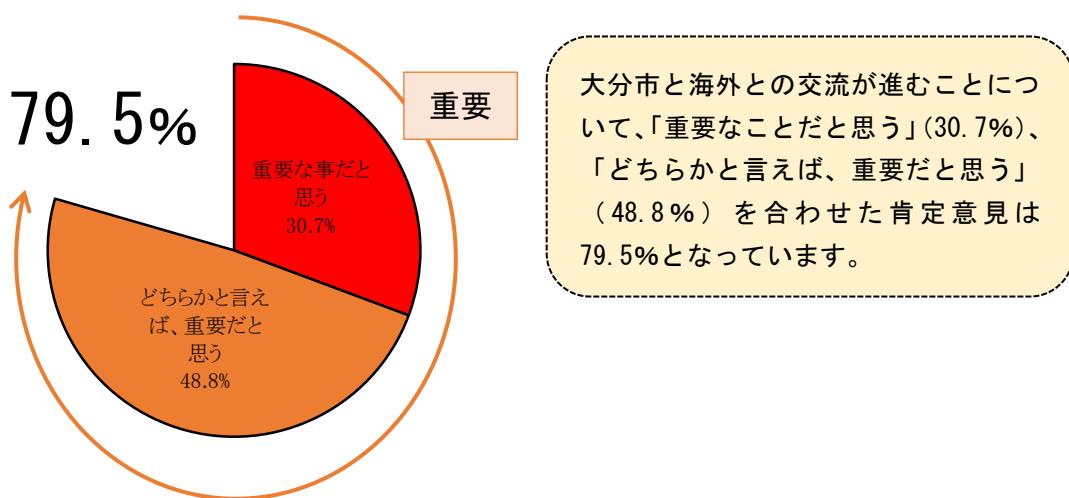
地域医療情報ネットワークとは、情報通信技術(ICT)により、病院、薬局、健診施設、介護施設などが個別に持つ健康に関する情報を一元的に管理し、共有を可能とする仕組みです。

大分市でこのネットワークが構築された場合に、利用したいと思いますか。



その8 大分市の国際化施策について

大分市と海外との交流が進むことについて、どのように思いますか。



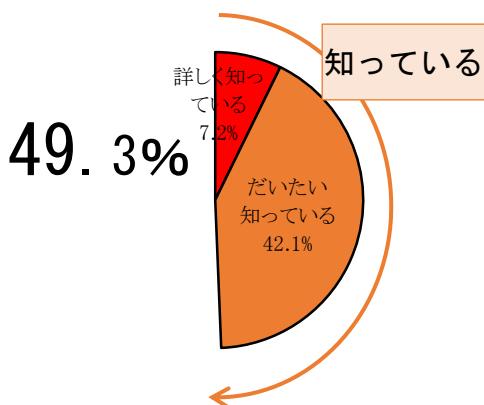
その9 消防団について

消防団のことをどの程度知っていますか。

1位 どのような人々が消防団員となり、何のために活動しているのか知っているが、活動内容までは知らない	51.4%
2位 名前は知っているが、何のための組織か知らない	28.3%
3位 活動の目的や活動内容まで詳しく知っている	10.5%

その10 救命講習について

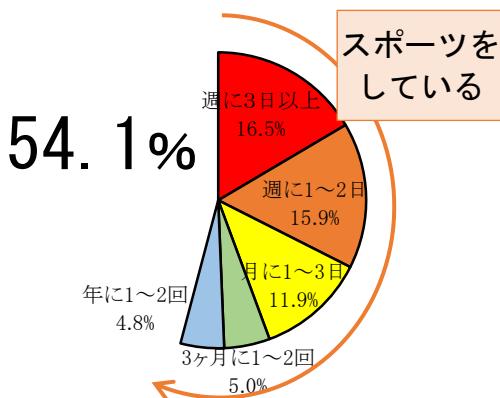
消防局が開催している救命講習について知っていますか。



消防局が開催している救命講習について知っているかについて、「詳しく知っている」(7.2%)、「だいたい知っている」(42.1%)を合わせた認知度は49.3%となっています。

その11 スポーツへの取組について

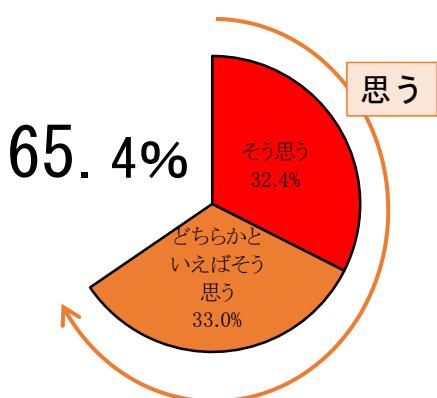
あなたはスポーツをこの1年間にどのくらいの割合で行いましたか。



この1年間にどのくらいスポーツを行ったかについて、「週に3日以上」(16.5%)、「週に1~2日」(15.9%)、「月に1~3回」(11.9%)、「3ヶ月に1~2回」(5.0%)、「年に1~2回」(4.8%)を合わせた運動習慣は54.1%となっています。

その12 ウィズ・アフターコロナの行政のあり方について

現在、大分市の各種行政手続きは対面方式で行うものが大半ですが、利便性の向上・感染症の対策防止等の観点から、デジタルでの手続き拡大を進めるべきだと思いますか。

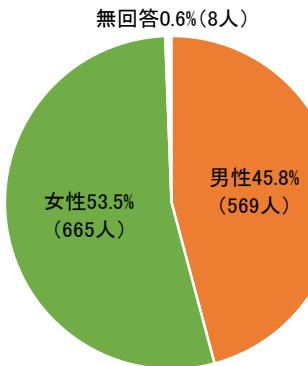


デジタルでの手続き拡大すべきかについて、「そう思う」(32.4%)、「どちらかといえばそう思う」(33.0%)を合わせた肯定意見は65.4%となっています。

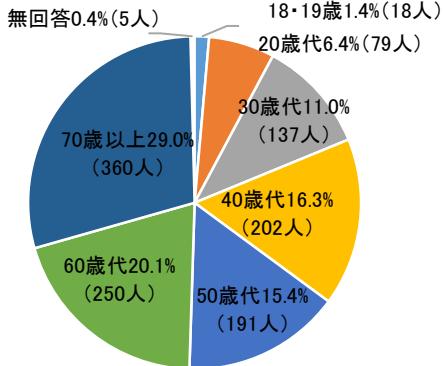
■調査対象者の構成

多くの市民の皆さんにご協力をいただき、ありがとうございました

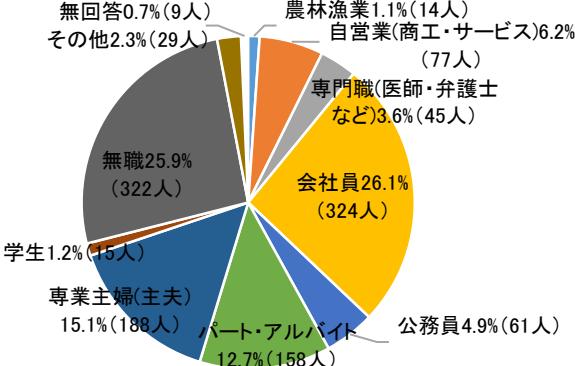
性別



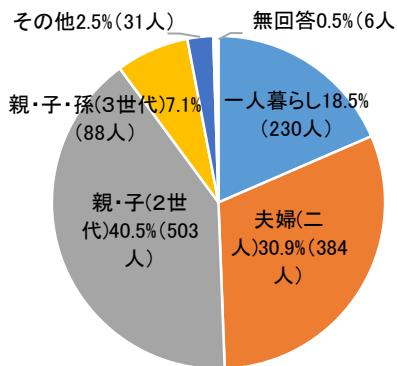
年齢



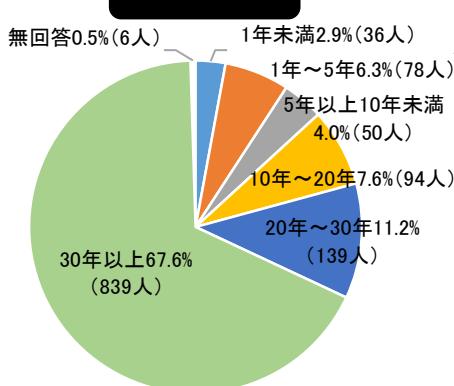
職業



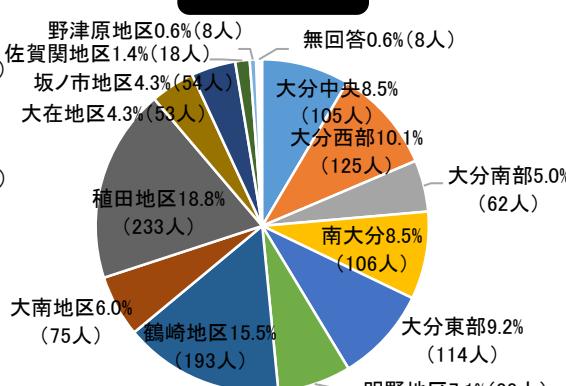
家族構成



居住年数



居住地



「大分市民意識調査」について

大分市では、市民の皆さまの意向や要望などを把握し、今後の大分市によりよいまちづくりの参考とするため、毎年市民意識調査を実施しております。詳細な結果と分析は報告書にまとめ、今後の市政運営の基礎データとして活用します。

■調査の概要

- ◇ 調査地域 大分市全域
- ◇ 調査対象者 住民基本台帳に記載された大分市内在住の18歳以上の市民
- ◇ 対象者数 3,500人
- ◇ 抽出方法 無作為抽出
- ◇ 調査方法 郵送による調査票の配布、郵送回収あるいはインターネット回答
- ◇ 調査期間 令和2年11月9日(月)～12月7日(月)
- ◇ 回収数(率) 1,315(33.2%) ※有効回収率 回答総数 ÷ (発送数 - 不明戻数)

■発行 令和3年3月 ■お問い合わせ 大分市 企画部企画課 行政改革推進室

(TEL) 097-537-5718 (FAX) 097-534-6182

(E-Mail) gyokaku@city.oita.jp